

企業の皆様による発表

1	モバイルソリューション株式会社
2	株式会社カルティブ
3	株式会社エージェント・スミス
4	青山学院ヒューマン・イノベーション・コンサルティング株式会社
5	学校法人先端教育機構事業構想大学院大学



企業版ふるさと納税 プレゼン資料

モバイルソリューション株式会社
2021年9月2日

モバイルソリューション株式会社の紹介

地方創生SDGs官民連携プラットフォーム分科会活動

◆ 地方創生の為の地域エネルギービジネスの創出

- ⇒地域エネルギービジネス創出
(新電力/再生可能エネルギー発電所の提案)
- ⇒地方への電化の推進
(電気自動車の推進)
- ⇒レジリエンス対応の推進

◆ 海外自治体との連携及び海外人材の活用

- ⇒海外自治体との連携
(ベトナム/フィリピンなどの地方都市との連携)
- ⇒海外人材の活用とスキルのアップ
(特定技能実習生の活用)

◆ 小型EVトラック



カラー：ホワイト

形状呼称：トラック

◆ 太陽光付きカーポート



企業版ふるさと納税の活用と協力体制

弊社の進める分科会と寄付への協力

◆ 地方創生の為の地域エネルギービジネスの創出

⇒ 地域エネルギービジネス創出

⇒ 地方への電化の推進

(安全性の高い太陽光発電及び電気自動車の推進)

⇒ レジリエンス対応の推進

課題に関する計画への提案・寄付・寄付募集のお手伝い
をご提案させていただきます。

◆ DX(デジタル・トランスフォーメーション)ツールの提供

⇒ DX構築ツール(Contineo NX)の提供

⇒ ローカル通信(ローカル5G、Wi-SUN)の提供

【活用範囲】

- ・ スマート農林水産
- ・ スマートシティ
- ・ ECサイトの構築など

◆ 燃料電池バス「そら」



《 レジリエンス対応 》

災害時は燃料電池バスを派遣する。
(電源供給能力は出力9kW、容量235kWh。)

◆ Contineo NX



応援したい自治体

【自己紹介・事業概要】

2018年冬より、企業版ふるさと納税の研究を行い、普及啓発・マッチングの活動を続けています。(1年間でマッチングした寄附は、約70件)

【カルティブの寄附実績】

兵庫県西脇市
鳥取県日南町
熊本県錦町
佐賀県佐賀市

もらって嬉しかったもの



熊本県錦町



鳥取県日南町

色々な打合せで、話題にしています

【寄附を検討している事業内容】

日本のより良い将来のためには、企業と地方(自治体)が中長期で深く連携し、「双方の課題解決のために」手を取りあうことが、必要だと考えています。

企業版ふるさと納税はツールであり、繋がるためのきっかけです。

健全な制度活用と、企業と本気で連携したい自治体への寄附を検討しています。

未来を担う若者たちの海を守る恩納村お土産開発プロジェクト

関連 SDG s ゴール

概要

「うんな中学校」の生徒たちと村内ホテルや事業所と一緒に商品開発を行い、子どもたちには成功体験と社会とのつながりを感じてもらう事業

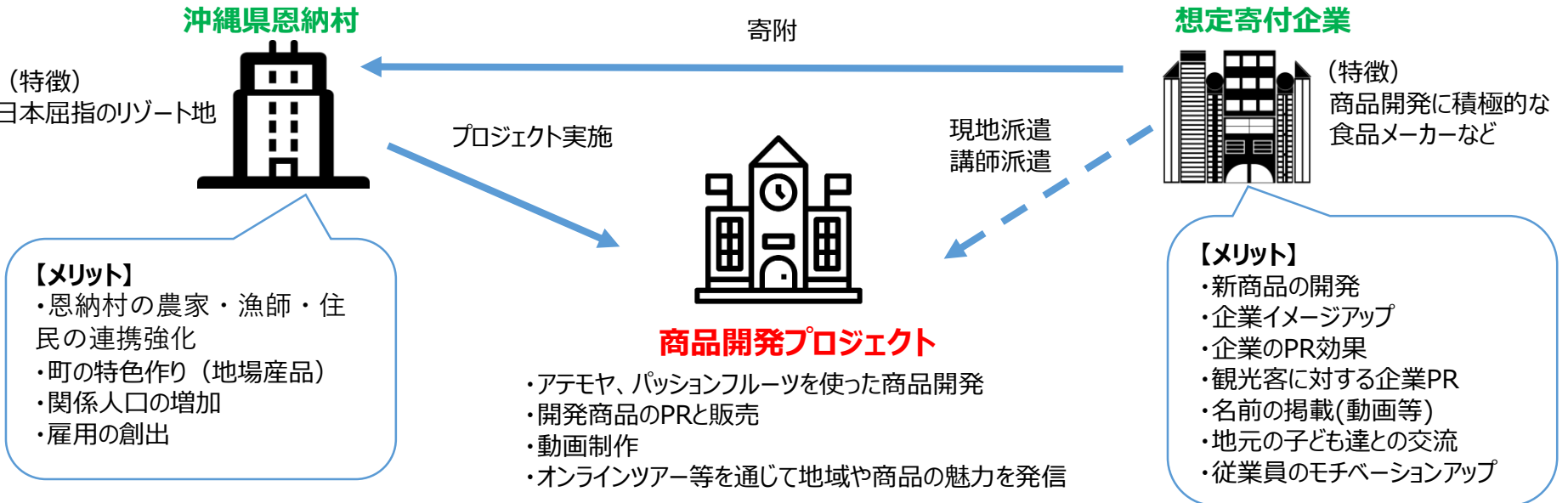
自治体KPI (地域再生計画・地方版総合戦略抜粋)

- ・農産物拠点産地品目生産量の増加
- ・地域や社会をよくするために何をすべきかを考える事がありますかの問いに「あてはまる」・「ややあてはまる」と答えた割合

企業KPI (中期経営計画)

- ・環境保護などのSDGsへの貢献
- ・新商品開発数

プロジェクトイメージ



企業版ふるさと納税を活用した 地域DXの推進

Agent Smith, Inc.

株式会社エーエージェント・スミス

会社名	株式会社エージェント・スミス (Agent Smith Inc.)		
本社所在地	東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ 森タワー35F	設立日	2009年4月1日
従業員数	105名 (グループ総数 : 213名)	ホームページ	https://www.agentsmith.jp

【会社理念】

- IT業務をメーカー・ベンダー主導から解放し、お客様におけるユーザー 利益追求を徹底できる環境へ導きます。
- 「コミュニケーション力」と「技術力」を兼ね備えたメンバーが、お客様をゴールへと導きます。

私たちがお客様へ約束すること

1
Shield

お客様の“盾”となり、メーカーやベンダーとの交渉の最前線に立ちます

2
Brain

お客様の“頭脳”となり、ITに関する製品・サービスの選定を助言します

3
Limbs

お客様の“手足”となり、ITに関する業務を代行します

エージェント・スミスは、グーグル・クラウド・ジャパン合同会社と共同で、地域DX推進を目指す自治体様に対し、企業版ふるさと納税を活用した支援をスタートします。

データ利活用基盤
-EBPMプラットフォーム-

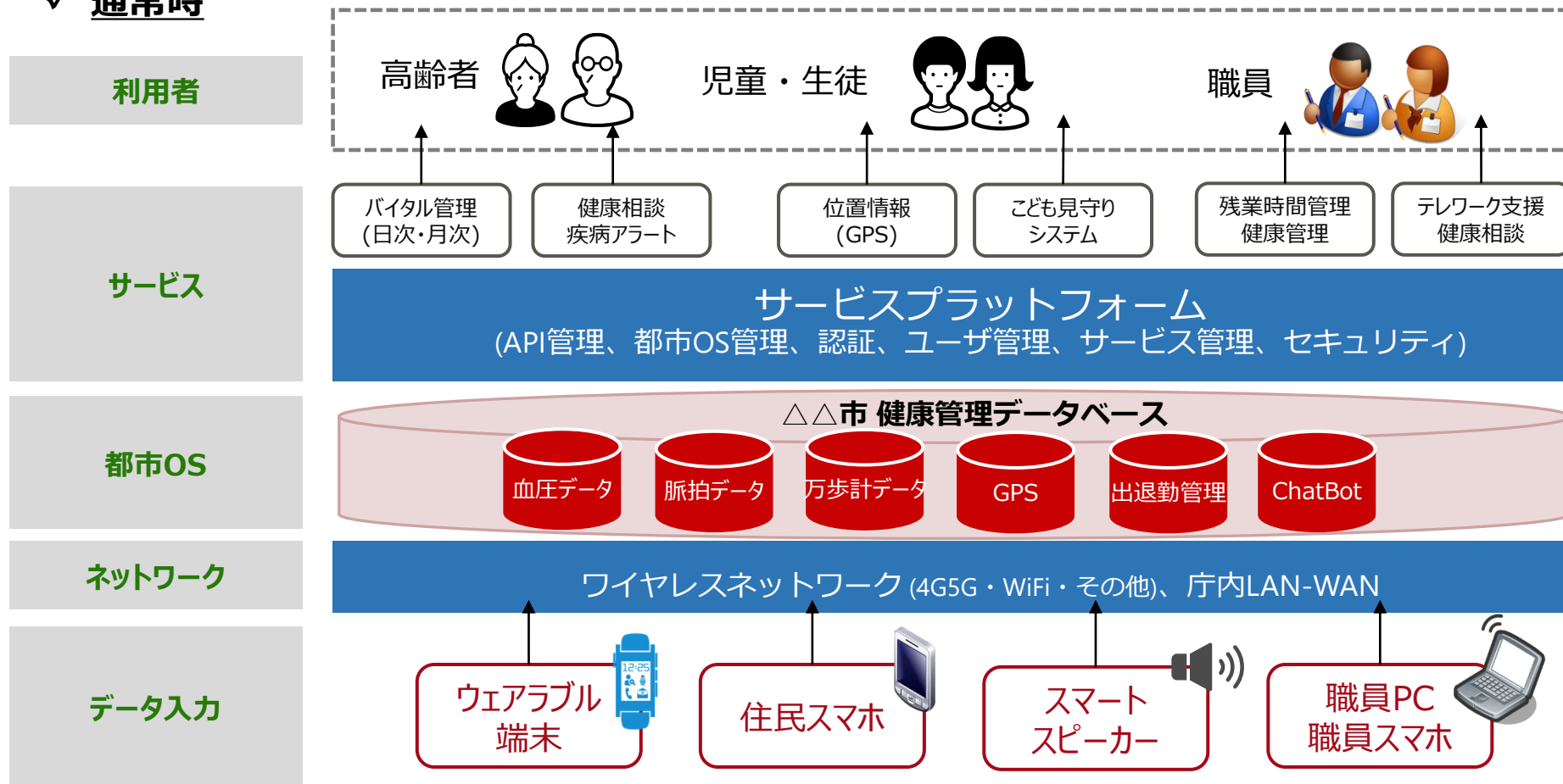


地場企業向け DX推進支援



災害時兼用「健康管理・災害情報」支援プラットフォーム構築事業

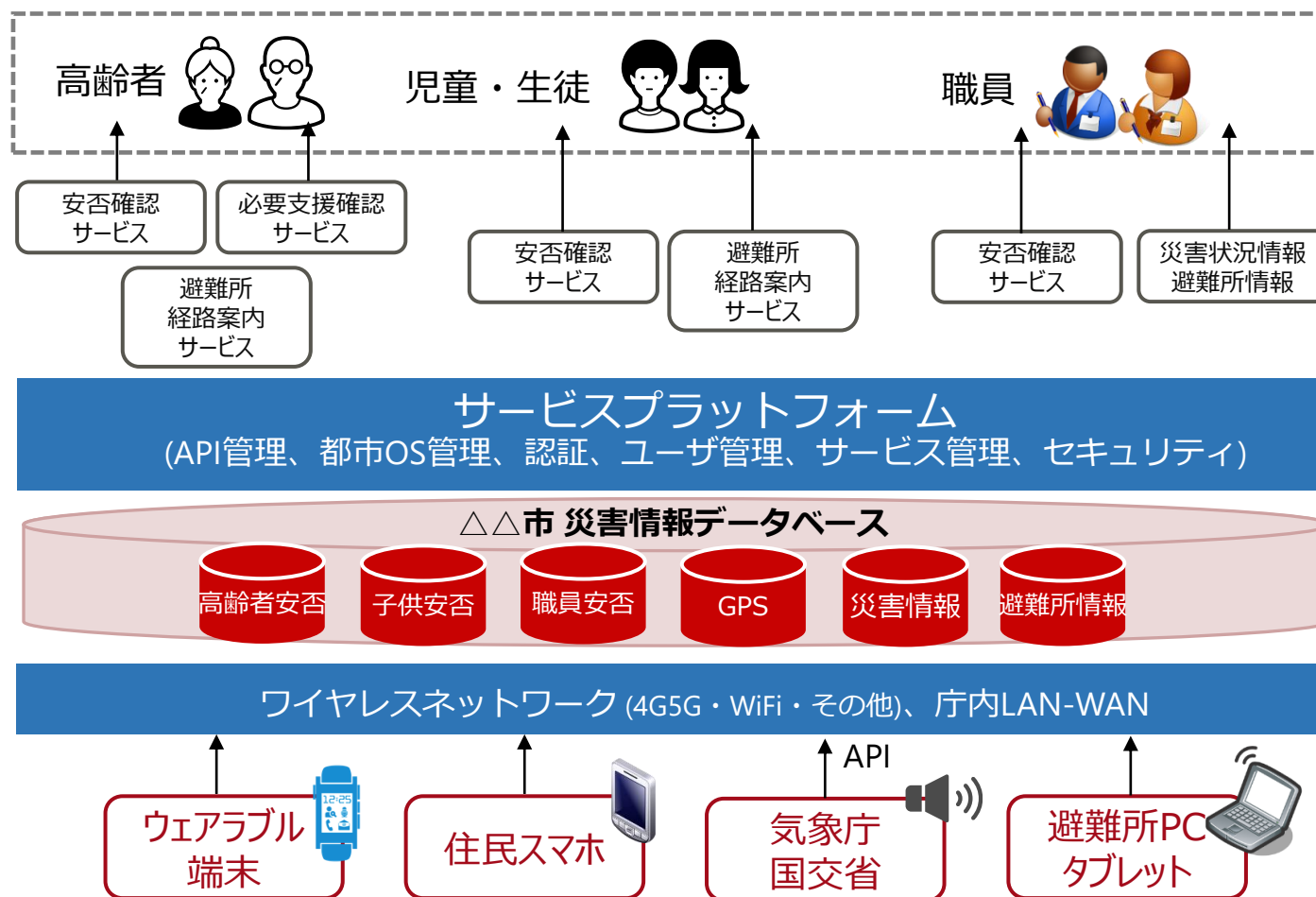
✓ 通常時



災害時には、災害情報PFとして機能転換し、住民・職員の最新状態把握に貢献

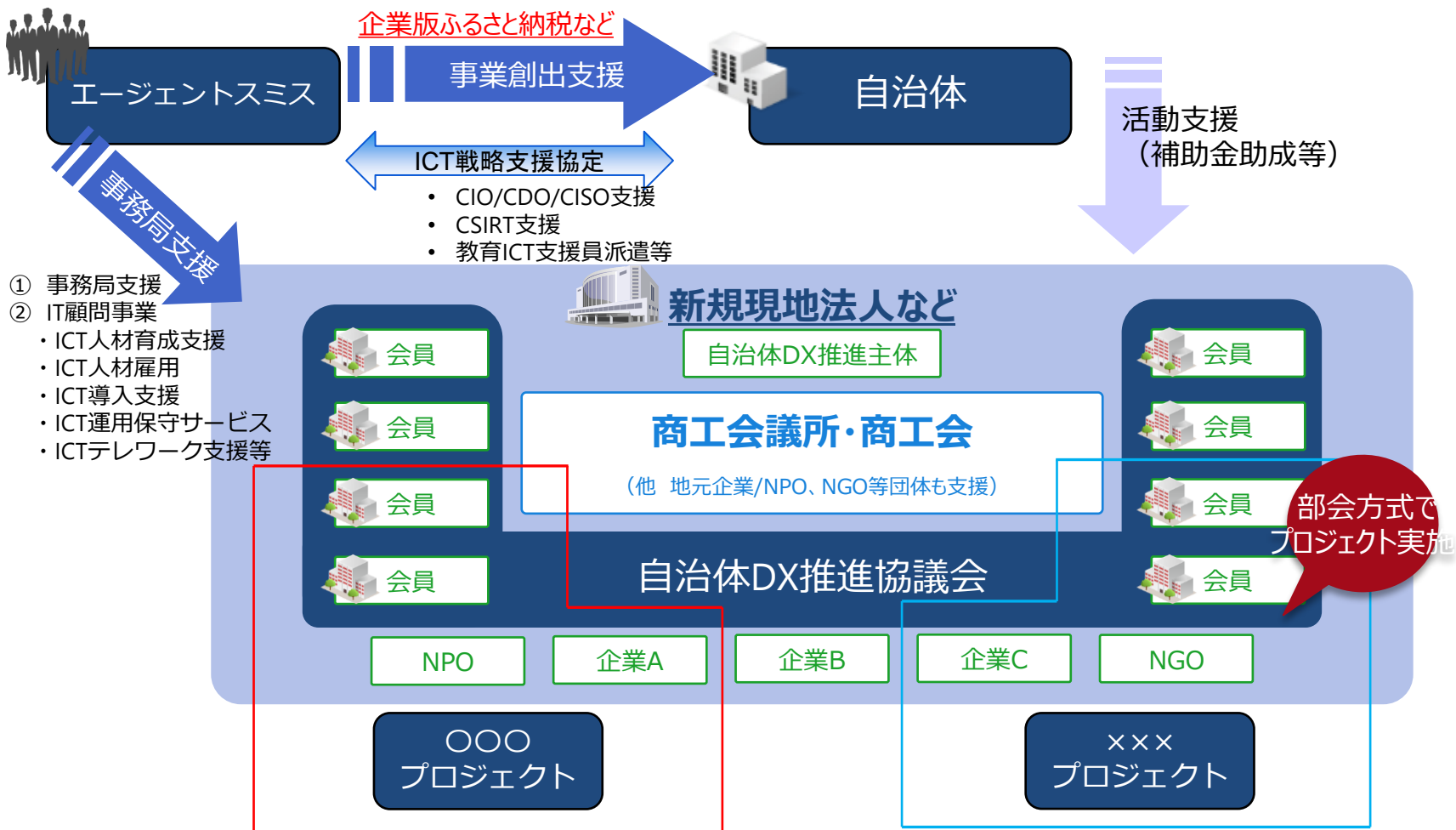
✓ 災害時

- 利用者
- サービス
- 都市OS
- ネットワーク
- データ入力



(4) 地場企業向け DX推進支援

現地法人設立による自治体および地場企業DX推進支援モデル



Agent Smith, Inc.

**「ソーシャルインキュベーションラボ」
設立のご提案**

**～大学連携にご興味をお持ちの自治体様向け
地域課題を解決するラボ～**

ソーシャルインキュベーションラボ設立のご案内

青学ハイコンとは青山学院ヒューマンイノベーションコンサルティング株式会社の略称で、青山学院のコンサルティング会社です。青山学院ヒューマン・イノベーション・コンサルティング株式会社は、青山学院と大学教員6名とによる共同出資により、2008年12月12日に設立し、現在、主に学外向けとして5事業部門により事業を推進しております。

人口減社会を迎えた日本において、持続可能な地域社会の在り方が問われています。様々な地域課題に関して、行政やボランティアだけでは対応が難しくなってきた昨今、企業活動を通じた課題解決のアプローチが注目されるようになってきました。

我々の提案するソーシャルインキュベーションラボには大きく2種類あり、民間企業の知見を活かして複数の企業が連携し、特定の分野に関する地域課題の解決を図るのが企業主導型ソーシャルインキュベーションラボ。そして大学コンソーシアムを形成し、地域や都市部企業との交流を図りながら地域課題を抽出する交流事業が大学連携型ソーシャルインキュベーションラボです。我々はこれらのコンソーシアムの形成を担い、日本各地にソーシャルインキュベーションラボの設置を推進し、新しい日本の暮らしを提案したいと考えています。

事業手順

ステップ1(構想)

大学コンソーシアムの形成

→地域課題を定義し、ソリューションを企画します。

ステップ2 (計画)

企業コンソーシアムの形成

→実施主体や実行体制、予算規模、資金負担、スケジュール等を立案します。

ステップ3(実施)

ソーシャルインキュベーションラボの設置

→拠点を整備し、職員が常駐し、プロジェクトを推進します。

* ステップ1の交流事業で生まれた構想に基づいてステップ2の計画へ。課題が明確な場合、ステップ2の企業コンソーシアムからスタートする場合があります。

* 大学連携型ソーシャルインキュベーションラボの交流事業は単発の事業、企業主導型は常設。

企業主導型ソーシャルインキュベーションラボの提案の1例

目的: 地域の健康づくりのお手伝い

課題: 行政が所有する施設について

- ① 運営がうまくいかない
- ② 新たな設備投資できない
- ③ ソフト事業のコンテンツ案が乏しく稼働率が低い

提案: 民間の知見を入れて行政財産を指定管理で運営し、ソフト事業に事業投資。**企業版ふるさと納税や補助金などの活用も視野にいれてご支援**させていただき、今ある行政財産を効率的に運営していきます。企業版ふるさと納税は拠点の整備にお使いいただく予定です。また**企業版ふるさと納税人材派遣型も積極的に活用**したいと考えております。かかる事業費の財源は民間企業も負担し、利用者負担も想定しています。
→次ページより弊社連携先による、上記課題例に対する具体的なソリューション案

*** 上記の課題・提案は1例ですが、他にも多くの連携先企業があり、環境、創業支援、交通、農業、DXなど様々な課題にご提案ができるものと考えております。**

市区役所窓口業務、地域街づくり事業



官公庁・行政分野

建設技術者派遣、建築設計・施工



建設分野

設計開発、製造派遣・請負



メーカー分野

就活キャリアサポート



学校・教育機関分野

接客販売業務、イベント対応



商業施設分野

人材の総合プロデュース企業
AGEKKE GROUP
エイジェックグループ

空港内業務、施設管理/警備



公共交通分野

データ入力/事務派遣



オフィス・金融分野

通訳 翻訳、ビザ申請代行



国際分野

種苗事業、農産品生産加工



農林水産分野

アスリートマネジメント
プロ野球球団の運営



スポーツ・文化分野

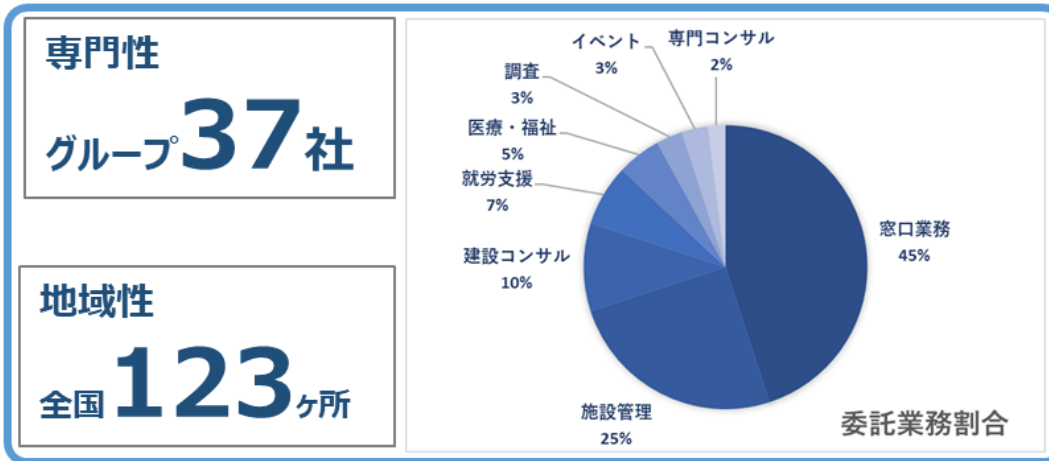
健康経営コンサル、健康診断代行



医療・福祉分野



～官公・自治体共同受注について～



専門業務 (経済産業省・JAMP・JETRO)

「新輸出大国パートナー」にかかる業務委託
海外進出支援
「chemSHERPA (ケムシェルパ)」実務者講座運営

スポーツ・他イベント業務 (市区町村)

ダンスフェスティバル予選
ジュニアスポーツプログラム
マラソン大会ゲストランナー

試験監督業務
中学校陸上教室
スポーツ健康フェスタ運営

窓口業務 (市区町村)

窓口総合受付業務
戸籍・住民基本台帳端末入力等業務
プレミアム付商品券申請受付等業務委託
特別定額給付金事業業務委託

施設常駐・設備管理業務
職員健康診断

調査業務 (NICT、NHK、AIST、ATR、TESS)

脳波および行動実験の被験者提供
歩行に関する行動心理実験
3D映像評定実験
ドライビングシミュラータ実験
ロボット対話実験

睡眠実験 (実験管理)
人体筋骨格形状抽出作業
MRI実験
自動車での踏切通行についての実験

建設コンサル (都道府県・市区町村)

無電柱化整備予備設計
バス新規路線ニーズ調査
歩道橋定期点検業務委託
河川管理施設等点検業務
防災・安全交付金委託

留船舶等の実態調査委託
橋塗装等設計業務
歩道詳細設計
測量業務委託
地下道補修設計業務

医療・福祉 (厚労省・農水省・法務省・裁判所・医師会・医療センター・市区町村)

診療所薬局調剤業務
診療所看護業務・受付事務及び収納事務委託契約
健康管理センター業務に関する受付業務
定期健康診断
外国人対応業務、保育士業務

施設管理 (海上保安庁・気象庁・国立大・防衛大・都道府県・市区町村)

排水・排ガス処理装置保守管理
清掃業務・植栽管理
設備保守点検・環境衛生管理等
警備保安業務
文化ホール施設総合管理

特殊排水設備保守点検業務
温水プール館受付管理業務委託
本庁舎前駐車場管理業務委託
公園運営業務委託
サブリング及び分析データ管理業務

就労支援事業 (防衛省・都道府県・市区町村)

ひとり親家庭総合支援事業
外国人材の育成・定着に向けた支援事業
外国人おもてなしフォーラム運営等業務委託
学生インターンシップ支援事業
教育委員会職員メンタルヘルス事業の委託

教育委員会職員メンタルヘルス事業の委託
精神障害者等職場定着サポート事業
シニア人材活用に向けた支援に関する業務
中小企業AI・RPA等導入・活用セミナー
退職自衛官の再就職状況等の調査等役務



～自治体実績～

栃木さくらカップ

- ・目的: 女子野球の魅力を多くの人に届ける。
認知度向上・女性スポーツの普及
- ・後援: 宇都宮市、関東女子硬式野球連盟
- ・大会結果: 女性スポーツに賛同する企業からの協賛を獲得
野球教室により、女子選手は
「未経験者への野球コーチ」に最適



- 定年開催(五日間)
- 大会来場者数: **2100人**
- 応援視聴者数: **18034(LIVE)**

大会HPサイト閲覧数(2021年)
WEB ページ閲覧数 **33,001** PV(4/2~4/6)
【2020】WEB ページ閲覧数 **7,032**
PV(8/4~8/6)

観客動員数



※2018年度

GOLDEN
BRAVES

TOHIGI SAKURA CUP
2021



TOKYO健康ウォーク:健康促進

- 目的: 大腸がん検診の検診率上昇の啓蒙の
ためのウォーキングイベント
後援: 厚生労働省、江戸川区他
参加対象者: 東京都在住、在勤 在学の方
- 2年**連続開催
 - 参加人数: **2000人**



高崎ダンスフェスティバル

- 目的: 地域活性化・町づくり
後援: 高崎市(2009年~2020年 計11回実施)
参加対象者: 高崎市在住ダンスグループ
全国ダンスグループ
- 参加人数: **600人**
 - 本選視聴者数: **約2000名**



【地域での実績】

- ・施設管理/東京都(高島テクノロジーセンター)
- ・女子野球 さくらカップ/栃木市(Rights.)
- ・アスリート活用の健康イベント/高崎市、松山市、大阪市 他
(エイジェックススポーツマネジメント)
- ・コロナワクチン設営・運営/地域市区(アルファビリティ)



～アスリートをきっかけに地域への貢献～

3

すべての人に
健康と福祉を



「すべての人に健康と福祉を」

by デューク更家 & 市橋有里

1 タイトル **#幸せ体操と食事**

2 コンセプト・概要

幸せになれる体操プログラムの体験と幸せを促す食事レシピを提供する
幸せホルモンの“セロトニン”分泌を促す
運動プログラムと食事レシピによる活性化を目的

3 ターゲットイメージ

福祉施設・養護施設を回る

4 サンプル商品

料理レシピ、体操音源 (YouTube掲載)

5 イベントイメージ

- 1、「幸せ体操」を体験
- 2、食事レシピ冊子をプレゼント

アスリート



デューク更家



市橋有里

～イベント企画例～



・健康促進参加型イベント

行政団体と共同で健康促進のためのイベント
→企画、運営

・町づくり/地域活性化イベント

求める町にすべく、コンテストの開催や
ゲストにより市民の興味を引き付ける
→キャスティング、ツール作成、企画制作、演出、進行

・「外国人おもてなしフォーラム」

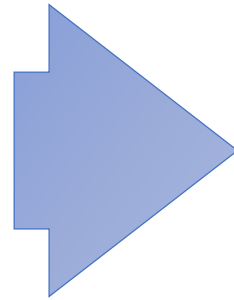
5年間に語学ボランティア育成修了された
52,000名対象に実施
→イベント告知、広報業務、当日の運営、PR動画 等



健康環境の持続的支援で「健康な街づくり」に貢献します



自治体様



地域活性化・健康な街づくり



企業版ふるさと納税を活用した 地域課題解決のための新事業創出プロジェクト

事業概要

～社会と共創し、未来を拓く人材を育成する～

2012年文部科学大臣認可
 東京・大阪・福岡・名古屋
 修了生・院生 584名
 実務家教員 86名
 教授・客員教授・講師
 1000名以上

—新事業の研究—



事業構想大学院大学
 THE GRADUATE SCHOOL OF PROJECT DESIGN

経営資源を活かした構想計画の策定

- ・新事業の開発
- ・事業承継戦略の策定
- ・ベンチャー(起業)の計画の策定
- ・地域活性化の構想計画の策定
- ・ソーシャルビジネスの開発

—広報・実務家教育・
 社会構想策定—



社会情報大学院大学
 THE GRADUATE SCHOOL OF INFORMATION & COMMUNICATION

理念を基軸に、広報計画を策定

- ・広報・情報戦略の策定
- ・リスクマネジメント戦略の策定
- ・デジタル戦略の策定
- ・マーケティング戦略の策定
- ・政策コミュニケーション戦略の策定

2017年 広報情報研究科大臣認可
 2021年 実務教育研究科大臣認可
 修了生・院生 179名

2019年 実務家教員養成課程
 (文部科学省補助事業)
 修了生・研究生 349名

教授・客員教授・講師
 200名以上



先端教育機構

Advanced Academic Agency

大学院カリキュラムを
 活かした先端プログラム

事業構想研究所
 SDGs 総研
 実務家教員養成課程

- ・企業及び組織の経営資源を活かした指導と人材育成
- ・国・自治体の指導・計画の実施
 例) ランナーズ・ヴィレッジ構想プロジェクト
 シティプロモーション研究会
 ふるさと納税研究会
 ふるさとグローバルプロデューサー育成
 クールジャパン人材育成実証事業

- ・先端分野の講座
 例) AI エンジニア講座
 自治体営業講座

その他多数

—最先端の情報および
 知識を提供—

出版・セミナー・講演

- ・月刊『事業構想』
- ・月刊『先端教育』
- ・月刊『広報会議』
- ・季刊『環境会議』・『人間会議』(哲学)
- ・各書籍/事業史 出版
- ・セミナー/展示会

- 例) 地方創生フォーラム
 地域×デザイン展
 ふるさと納税フォーラム
 観光地経営・マーケティングフォーラム
 自治体広報・マーケティングフォーラム
 その他多数

創刊以来、知事・県幹部登場
 120回以上



地方創生フォーラム(オンライン)
 を毎月3~4本開催。毎回3~4
 時間、数百人~千人以上が参加

新事業開発プロジェクト研究
 ●1500企業の修了研究員



- 内閣府地方創生カレッジ事業(2016~)
- 内閣府クールジャパン
 地域プロデューサー人材養成事業
- ふるさとグローバルプロデューサー
 育成事業(中小企業庁)など

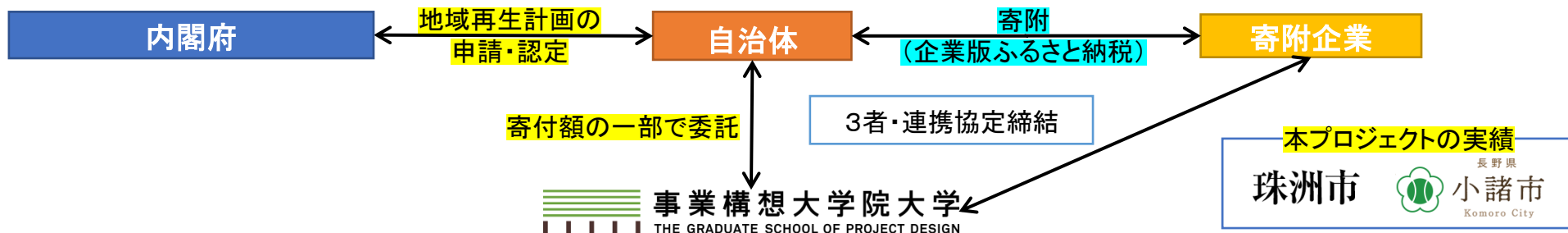


カーボン
 ニュートラルラボ



提案 企業版ふるさと納税を活用した、地域課題解決のための新事業創出プロジェクト

寄附企業や地元企業・住民・自治体が、事業構想大学院大学の仕組み(プロジェクト研究)を活用して、共創しながら、新事業を創出するとともに、地域人財の育成を同時に行っていく。



地域事業開発・人財育成プロジェクト (プロジェクト研究)

【目的】

- ・地域課題を解決する新事業の創出。
- ・地域人財の育成。

【方法】

- ・プロジェクト研究会の開催。
- ・10~15人が研究員として参加。
- ・一人1つ以上の事業構想計画を策定。

【成果】

- ・新事業の構想計画・事業計画。
- ・新事業創出を通じた地域人財の育成。
- ・自治体、地域企業の活性化。



**DX等のテーマで
実施可能**

【参加者】

- ・地元自治体職員
- ・地元企業社員
- ・地元起業家
- ・移住者／移住予定者 等



事業を通じた
地域社会の課題解決

例 (小諸市の場合)

- ◎MaaS事業：交通弱者問題の解決
- ◎農業振興構想：農業者の担い手不足の解決

- ① 寄附意欲のある企業がすでに、院生・研究員として所属しています。寄付先を探している企業からの相談も受けています。
- ② プロジェクト研究を通じて、地域人財の育成、地域事業開発が可能です。
- ③ 一過性ではなく、継続・進化する地域発の新事業開発が可能です。
- ④ DX・脱炭素・地域課題解決など本学の実績を活かした、各テーマでプロジェクト実施が可能です。

連絡先) 織田竜輔 r.oda@sentankyo.ac.jp